

千葉県市川健康福祉センター発 いちうら感染症情報

「2023-11月②」 定期号

2023年11月24日配信

平素より地域の感染症対策にご協力いただきありがとうございます。

- ・医療機関向け情報には(医)を、一般施設向け情報には(一)をつけています。
- ・2023年第45週：11月6日～11月12日、第46週：11月13日～11月19日です。

ご覧いただく際に参考にしていただければ幸いです。

11月号第2回目の配信となります。原則毎月第2・4木曜日に配信し、新たな通知や感染症情報等がある場合、随時臨時号を配信いたします。

1



全数報告感染症情報

※市川保健所管内の直近5週分の感染症発生動向状況は、メールの添付資料（「2023.42週～46週」.pdf）をご確認ください。

●管内の状況（報告のあった疾患のみ掲載しています）

2023年第45週、第46週

二類感染症	2週分	累計（年）
結核	2	72
三類感染症	2週分	累計（年）
腸管出血性大腸菌感染症	1	20

五類感染症	2週分	累計（年）
梅毒	2	24
侵袭性肺炎球菌感染症	1	5
急性脳炎	1	1

2



発生動向トピックス

●第2弾：11月は、薬剤耐性（AMR）対策推進月間です。

薬剤耐性（以下AMR）とは、細菌が原因で引き起こされる病気に有効な抗菌薬が効きにくくなる、または効かなくなることを言います。体内に耐性菌が増えると、抗菌薬が効かなくなることから、これまで感染症にかかっても適切に治療すれば軽症で回復できた感染症が、治療が難しくなり、重症化しやすくなり、さらには死亡に至る可能性が高まります。

各機関における感染拡大防止対策として、標準予防策（手洗い、手袋・マスクの着用等が含まれる）と必要に応じた感染経路別予防策（接触予防策）の実施が推奨されます。手指衛生は患者や患者周辺の物品に触れる前後で行いましょう。また、標準予防策に加え、室内に入る際には手袋及びビニールエプロン（ガウン）を着用しましょう。

◆市川保健所管内における薬剤耐性菌の発生届出状況（2023年1週～45週）

No.	薬剤耐性菌名	発生届受理件数
1	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3
2	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1

参考・引用

厚生省：薬剤耐性（AMR）対策について <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000120172.html>

厚生省：薬剤耐性対策アクションプラン(2023-2027)概 https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/ap_gaiyou.pdf

●水痘の定点当たり報告数が、やや増加しました。

2023年第44週に報告された定点当たり報告数は0.14（人）であり、前週よりやや増加しました。また、同週には入院例の届出が1例あり、2023年の届出数の累計は12例となりました。現在では、**年長児～中学生を患者とする報告が主**となっています。

水痘は、水痘帯状疱疹ウイルスによって起こる急性の伝染性疾患です。水痘の潜伏期は2週間程度（10～21日）であり、症状は発熱や発疹、倦怠感、掻痒感などがあります。成人ではより重症になり、合併症の頻度も高いとされています。

現在国内では水痘ワクチンが用いられています。1回の接種により重症の水痘をほぼ100%予防でき、2回の接種により軽症の水痘も含めてその発症を予防できると考えられています。**定期接種は、生後12月から生後36月（1歳の誕生日の前日から3歳の誕生日の前日まで）の間に2回行うこと**となっています。

参考・引用

国立感染症研究所：水痘とは <https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/418-varicella-intro.html>

厚生労働省：水痘 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/varicella/index.html

●咽頭結膜熱（プール熱）の流行について報道発表がありました。

本県では、令和5年第45週（11月6日から11月12日）における咽頭結膜熱の定点当たり患者報告数が、「3.89」となり、現行の感染症法が施行された1999年以降で初めて、国が定める警報基準値「3.0」を上回ったため、11月15日付で報道発表がなされました。

咽頭結膜熱はアデノウイルスによる感染症で、主に小児がかかる病気です。接触感染及び飛沫感染するので、頻回の手指衛生対策等による感染対策が重要です。家庭内での感染を防ぐために、こまめに手洗いを実施し、タオル等は共有しないこと、ドアノブや手すり、おもちゃ等をこまめに次亜塩素酸ナトリウム等で清掃・消毒することが効果的です。なお、通常の消毒用アルコールは無効であり、注意が必要です。現在、県内で大きな流行が発生しているため、家庭、保育所、幼稚園、学校等において手洗いや咳エチケットなど感染防止対策の実施に努めましょう。

参考・引用

1) 厚生労働省・国立感染症研究所：IDWR 2023年第42号<注目すべき感染症> 咽頭結膜熱 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/adeno-pfc-m/adeno-pfc-idwrc/12351-idwrc-2342.html>

2) 千葉県ホームページ：咽頭結膜熱（プール熱）の流行について（令和5年11月15日） <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2023/intouketumakunetu.html>

●12月1日は、「世界エイズデー」です。

世界エイズデーは、世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHOが1988年に制定したものです。毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。



令和5年度世界エイズデー キャンペーンのテーマは「あなたが変わればエイズのイメージが変わる。UPDATE HIV!」です。市川保健所では、第1・第3木曜日に匿名で検査を実施しています。検査の日程等の詳細につきましては、**5 お知らせ**にも記載しておりますが、当保健所ホームページをご覧ください。

参考・引用

厚生省：12月1日は「世界エイズデー」 <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/eizu/index.html>

エイズ予防情報ネット：世界エイズデー（12月1日）

<https://api-net.jfap.or.jp/edification/aids/camp2023.html>

3



インフルエンザ感染症

- 定点報告数(下図)は2023年第45週、第46週における定点各医療機関からのインフルエンザ報告数をまとめたものです。

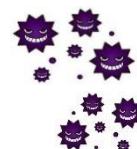
<市川保健所管内インフルエンザ発生状況>

	A型	B型	A+B型	AorB型※	臨床診断
報告数	326	0	0	0	4

(人)

※型非鑑別キット

(医療機関からの型報告なく不明な80例を除く)



- 臨時休業週報数(下図)は、2023年第45週、第46週における学校等欠席者・感染症情報システムからの学級・学年閉鎖等をまとめたものです。

第45週

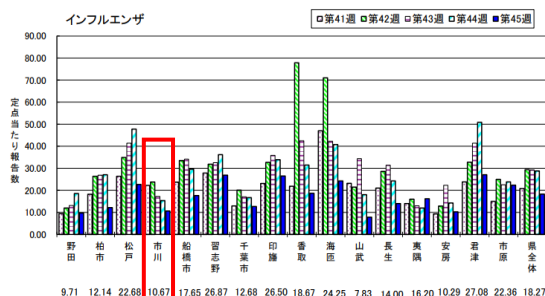
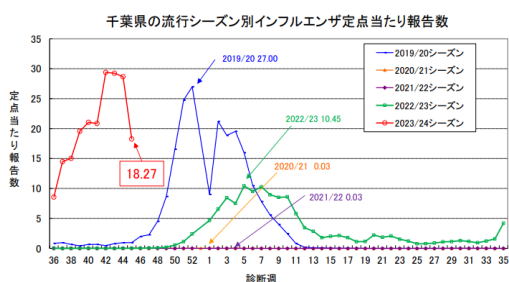
	休校数	学年閉鎖校数	学級閉鎖校数	計
保育所	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0
小学校	0	0	4	4
中学校	0	0	4	4
高等学校	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
計	0	0	8	8

第46週

	休校数	学年閉鎖校数	学級閉鎖校数	計
保育所	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0
小学校	0	4	12	16
中学校	0	0	3	3
高等学校	0	0	2	2
その他	0	0	0	0
計	0	4	17	21

- インフルエンザによる報告数は減少傾向です。

第45週の県全体の定点当たり報告数は、18.27(人)でした。報告数の多かった地域は、保健所管内別で、君津27.08(人)、習志野26.87(人)、印旛26.50(人)となりました。市川管内の報告数は前週より減少して、10.67(人)となりました(図2)。



2023年第45週に県内で報告のあった3423例のうち、A型3282例、B型9例とA型が多いです。

インフルエンザを予防する一般的な方法としては、以下があげられます。

- ① こまめな手洗い ② 適度な湿度の保持 ③ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ④ 人混みや繁華街への外出を控える ⑤ 室内ではこまめに換気する ⑥ ワクチン接種

さらに、施設内では流行時に健康観察の強化、手洗いの徹底、咳エチケットにご留意ください。

千葉県:インフルエンザ発生状況 <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202345influenza.pdf>

4



新型コロナウイルス感染症

● 定点医療機関による感染者数の報告は減少傾向です。

第45週の県全体の定点当たり報告数は、前週(2023年第44週)の2.04(人)から減少して、1.60(人)でした(図1)。報告数が多かった地域は、保健所管内別で長生3.43(人)、夷隅3.00(人)、柏市2.43(人)になりました。市川管内の報告数も、前週から減少して0.89(人)となっています(図2)。

図1

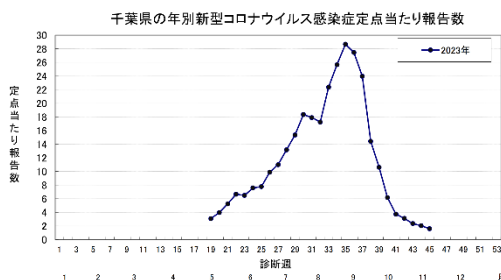
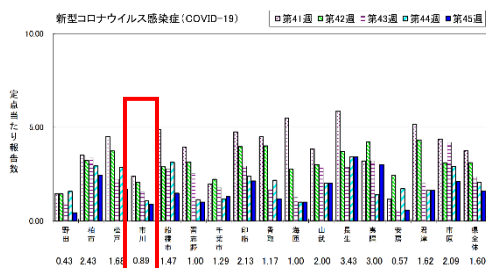


図2



新型コロナウイルス感染症対策のポイントは、以下があげられます。

- ① 室内の換気 ② 手洗い、手指消毒 ③ マスクの着用を含む咳エチケット (特に、通院時や高齢者施設を訪問する時) ④ 環境消毒 (アルコールや次亜塩素酸ナトリウム)

さらに、施設内では流行時に健康観察の徹底、手洗いの励行、咳エチケット、環境消毒の強化にご留意ください。

【参考・引用】

千葉県:新型コロナ感染者の発生状況 <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202345covid19.pdf>

首相官邸:感染症対策へのご協力をお願いします(手洗い・咳エチケット) <https://corona.go.jp/prevention/pdf/kansen.pdf>

厚労省:新型コロナ 夏の感染対策のポイント https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1

国立感染症研究所:新型コロナウイルス感染症サーベイランス速報・週報:発生動向の状況把握

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2484-idsc/12015-covid19-surveillance-report.html>

リーフレット「令和5年度 新型コロナワクチン接種についてのお知らせ」 <https://www.mhlw.go.jp/content/001068244.pdf>

厚労省:新型コロナウイルス感染症 一般向け Q&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

🎗️ HIV 抗体検査実施予定日 🎗️**検査実施日：12月7日 13:30～****(予約開始日は、11月27日 9時～)****検査内容：HIV、梅毒、クラミジア、淋菌、B型肝炎、C型肝炎****問い合わせ・予約方法：市川保健所疾病対策課 電話にて要予約**

* 検査実施に関する詳細、他日程につきましては、ホームページをご覧ください。

市川保健所: HIV 抗体検査・肝炎ウイルス検査のご案内

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-ichikawa/kenkousoudan/hiv.html>

千葉県では、休日街頭 HIV 検査も実施しております。検査実施に関する詳細、他日程につきましては下記のホームページをご覧ください。

千葉県: 休日街頭 HIV 検査 <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/kansenshou/kyuujitu.html>**💡 野田保健所感染症講演会についてお知らせ****講演日：12月20日 15:30～17:00 オンライン開催****「COVID-19の振りかえりと今冬の感染症対応を考える」**

* 講演会に関する詳細につきましては、メールに添付しているチラシをご覧ください。

最後に

- ・登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまでご連絡をお願いします。
- ・いちうら感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が遅れる場合があることをご了解ください。
- ・いちうら感染症情報の内容は主に公的機関の情報を基に作成し、できる限り最新で正確な情報発信に努めておりますが、各登録機関の責任においてご利用ください。
- ・また、メールの安全性についても千葉県の情報セキュリティ対策により安全性の確保を図っておりますが、各登録機関におかれましてもセキュリティ等の注意をお願いいたします。

【配信元】

千葉県市川健康福祉センター（市川保健所）

いちうら感染症情報

ichiurainf@pref.chiba.lg.jp

